

無料 法律相談

随時受付中です！一人で悩まず
組合・弁護士にご相談ください
☎03-5390-6021

けんせつ北部

（購読料は組合費の中に含まれています）
定価三十円

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋5-22-15
板橋 (3963) 5 3 2 5
練馬 (3825) 5 5 2 2
豊島 (3986) 2 4 7 1
※北 (5390) 6 0 2 1
発行人代表者 寺島 耕平
発行日 1日、9日、17日、25日

第77回北支部 定期大会を開催

団結を胸に 新たな仲間づくりと運動の前進へ

4月6日(日)、北とびあ飛鳥ホールにて第77回北支部定期大会が開催されました。参加者は128名、来賓は27名でした。9時45分の開会宣言で始まり、大会議長には中尾巴海さん（豊王分会）と村松高能さん（十中央分会）が選任され、円滑かつ活発に議事が進行しました。25年度は社会保障制度の充実、建



本会議での新委員長挨拶
来賓の方も数多くいらっしゃいました

を重点課題として取り組むことが確認されました。あわせて2600人体制の復活を目指し、事業所対策や脱退防止、新加入者支援を強化し、後継者育成や役員の高齢化対策も推進する方針が書記長より提案されました。



運動方針・予算案とも賛成多数により承認！
新委員長のガンパローで気持ちをひとつに

今年度は委員長交代がありました。15年に渡り委員長を務められた上伸行、弘瀬栄二、小池正樹、書記長 岡村茂寿、書記次長 宮下幸則、井口和良の各氏です。4月より新年度体制のもと、各専門部は連携しながら運動の具体化に向けて力強くスタートを切ります。参加頂いた議員の皆さん、一日お疲れさまでした。今後とも頑張りましょう。



4月より新年度体制のもと、各専門部は連携しながら運動の具体化に向けて力強くスタートを切ります。参加頂いた議員の皆さん、一日お疲れさまでした。今後とも頑張りましょう。

仲間と共に そしていのちを守る新たなスタート 執行委員長 渡邊浩志



日頃より組合活動への深いご理解とご協力、ご奮闘に心より感謝申し上げます。

仲間の「仕事・くらし・いのち」を守る取り組みの先頭に立つ決意を持ち、立候補致しました。建設業界は大きな転換期を迎えています。団塊世代の大量退職による人手不足、働き方改革関連法の適用による時間外労働規制、さらには資材価格や生活必需品の価格高騰が、今年も組合員の生活を直撃しています。あきらめることなく、引き続き廃止・見直しを求める運動を粘り強く続けていきます。

コーナン前で 土建をPR！



堀船のコーナンPR入り口での宣伝行動
今後も定期的に開催していきます

北支部では、現下中にあり、全分在「春の仲間づくり」の真つた迎えるための活動

が活発に行われています。組合の力を高め、建設業に従事するすべての仲間には、日々の宣伝活動を通じて地道な取り組みが不可欠です。その一環として、4月22日にコーナン王子堀船店前にて宣伝行動を実施しました。当日は組織部を中心に12名の仲間が集まり、「建設の組合、東京土建です！」と呼びかけながら、買い物に訪れたお客様



なぜ自分は土建組合の活動を続けているのか。気の合う仲間と楽しく飲み交わすことや、情勢について学べることは、組合活動の魅力のひとつです。しかし今、改めて活動の意義を深く考えています。先日開催された第77回定期大会では、新しい委員長と書記長のもと、仲間の要求を反映した新年度運動方針を採択しました。組織増勢と仲間づくりの成功に向け、一致団結して前進する決意を確認する場となりました。

2025年新執行部

- 執行委員長 渡邊 浩志
- 副執行委員長 三上 伸行、弘瀬 栄二、小池 正樹、石川 雄樹
- 書記長 岡村 茂寿
- 書記次長 宮下 幸則、井口 和良 (常駐)
- 組織部長 三上 伸行
- 財政部長 弘瀬 栄二
- 社保部長 宮下 幸則
- 厚生文化部長 田口 忠弘
- 税金対策部長 小池 正樹
- 仕事対策部長 宮川 雄樹
- 賃金対策部長 富張 哲夫
- 労働対策部長 高橋 重則
- 教育宣伝部長 牛木 幸雄
- 後継者対策部長 小川 弘之
- 副主任書記 江藤 学、高橋 伸明、竹田 淳一
- 執行委員 齋藤 順平、藤井 佳祐、國管 政雄、宮川 雄樹、神崎 庄一郎、佐藤 健登、石垣 登君、千葉 理恵、岡村 恭代、工藤 拓哉、物江 涼平、大野 宏貴、星 貴
- 北PAL 会長 栗木 末蔵、事務局長 鈴木 一二
- 会計監査 岩瀬 実、鈴木 一二

第77回定期大会で確認された各専門部の25年度方針です。各専門部でこれらの課題に向け一年間奮闘していきます。

組織部

仲間づくりで未来を拓く！



三上部長

25年度の年間拡大目標は組織人員の13%に設定し、さらに高い成果を目指します。安定した支部運営や予算編成のためにも組織人員の確保は不可欠です。拡大は組織部だけでなく、全組合員が協力して進めるべき重要な取り組みです。町場では対象者が見えにくい状況が続いており、集中月間では新たな宣伝方法を模索しつつ、組織部や後継者対策部と連携して進めていきます。

北支部は「2600人支部復活」を掲げ、団結して挑みます。東京土建本部は27年の80周年を前に、28年1月までに約3000人増員し10万人の組織を打ち出しました。北支部もこれに合わせ、1%実増を目指す。1%実増を目指す。1%実増を目指す。

厚生文化部

助け合いでつなぐ 共済と仲間の絆



田口部長

共済活動の基本は「仲間の助け合い」に根差した組合運動です。限られた財源の中でも規約に基づく公平な給付を徹底し、分会推進委員や厚生文化部長による学習会を通じて申請方法や注意の理解を深めていきます。

また、支部分会への周知と加入拡大を図ります。また、近年増加する自動車事故に対応する「自動車自賠責保険」も重視し、個人賠償責任保険が付帯することを周知して加入・解約防止を進め、1万件契約の早期回復を目指します。

さらに、支部文化活動は仲間同士の交流を深め、組織強化の一助となる取り組みを続けます。

財政部

組合費納入の新たな仕組み検討

財政健全化の運動については「規約の徹底」を合わせながら、滞りなく納付の運動に奮闘します。また、直属・事業所については、引き続き訪問行動で、各事業所とのつながりを強化しながら滞りなく納付の運動に奮闘します。



弘瀬部長

25年度は月平均組織人員2450名で組合費収入の予算を編成しました。今年度は役員、特に財政部長、群会計の高齢化対策のため、組合費の納入方法を負担の少ないものへ変更できないか検討していきます。

また検討段階とはなりますが、群会議で納付書を渡し、コンビニ等での支払いをするシステムを想定しています。具体化はこれからとなりますが、今年度一年かけ情報を集め研究、検討を進めます。

後継者対策部

後継者交流の輪へ



小川部長

後継者世代の組合員の中でも「出来る事で組合に協力したい」という仲間はいまいます。今年も住宅デーなど参加しやすい機会を通じて、役員づくりを「一歩ずつ」着実に進めます。各分会では1〜2名の新役員発掘を目標とし、分会後継者対策補助金も積極的に活用してください。昨年への催し参加には必ず声をかけ、関係を深めましょう。

支部後継者対策部では夏と冬のイベントを企画し、支部・分会役員と後継者世代の交流を図ります。全分会から後継者部長を選出し、共に子育て世代の参加促進に努めます。

仕事対策部

木工教室と住宅相談で信頼を



宮川部長

25年度も引き続き協力者を増やし、き地域に根差した運動を展開します。住宅相談の3日目標です。住宅デーは6月8日統一開催とし、「安全安心なまちづくりで、地域の防犯、防災のために、住宅デーの存在を示そう」をスローガンに若手や家族も含めた木工教室を増やします。

また、北支部と連携し建設業の基幹産業認定や改正担い手3法の実現を働きかけ、住まい改修助成制度の活用も推進します。

さらに、災害対策として仮設住宅登録や備蓄、風水害対策、被災地支援を強化していきます。

2025年度各専門部運動方針

税金対策部

インボイス制度 廃止を求める



小池部長

仲間の仕事と暮らしを守るためには、消費税の減税とインボイス制度の廃止が不可欠です。毎月の駅宣や区議会との懇談、税務署への交渉を深めていきます。

また、税理士法の改正により、実施してきた確定申告相談会では、今後「自主計算」「自主申告」の徹底を図り、仲間寄り添った相談活動を行います。

消費増税、インボイス制度の中止、軍事増税反対をはじめ、あらゆる増税に反対し、公平な税制の実現を目指していきます。

社会保障対策部

25年度も建設国保の現行水準を守るため、厚労省・東京都・財務省・ガキ運動に取り組みます。6、7月は厚労省、8、9月は東京都、10、11月は財務省を対象に展開し、組合の会と連携し、技能伝承と職人育成を目指します。

また、北支部と連携し建設業の基幹産業認定や改正担い手3法の実現を働きかけ、住まい改修助成制度の活用も推進します。



宮下部長

25年度も建設国保の現行水準を守るため、厚労省・東京都・財務省・ガキ運動に取り組みます。6、7月は厚労省、8、9月は東京都、10、11月は財務省を対象に展開し、組合の会と連携し、技能伝承と職人育成を目指します。

また、北支部と連携し建設業の基幹産業認定や改正担い手3法の実現を働きかけ、住まい改修助成制度の活用も推進します。

賃金対策部

北支部では、23年7月に施行された公契約条例の実効性を高めるため、適用現場での賃金調査を実施し、労働者の賃金保障が守られているかを確認します。

また、北支部と連携し建設業の基幹産業認定や改正担い手3法の実現を働きかけ、住まい改修助成制度の活用も推進します。



富張部長

北支部では、23年7月に施行された公契約条例の実効性を高めるため、適用現場での賃金調査を実施し、労働者の賃金保障が守られているかを確認します。

また、北支部と連携し建設業の基幹産業認定や改正担い手3法の実現を働きかけ、住まい改修助成制度の活用も推進します。

教育宣伝部



牛木部長

北支部では、23年7月に施行された公契約条例の実効性を高めるため、適用現場での賃金調査を実施し、労働者の賃金保障が守られているかを確認します。

また、北支部と連携し建設業の基幹産業認定や改正担い手3法の実現を働きかけ、住まい改修助成制度の活用も推進します。

労働対策部



高橋部長

25年度は月平均組織人員2450名で組合費収入の予算を編成しました。今年度は役員、特に財政部長、群会計の高齢化対策のため、組合費の納入方法を負担の少ないものへ変更できないか検討していきます。

また検討段階とはなりますが、群会議で納付書を渡し、コンビニ等での支払いをするシステムを想定しています。具体化はこれからとなりますが、今年度一年かけ情報を集め研究、検討を進めます。

健診と署名で仲間の健康を守りぬこう

がん対策支援・健診支援を訴え、賛同署名をお願いします。11月・2月に集団健診を実施します。また、保健対策推進委員会には分会から2名を選出し、合同部会で健診支援を訴え、賛同署名をお願いします。

また、保健対策推進委員会には分会から2名を選出し、合同部会で健診支援を訴え、賛同署名をお願いします。

全現場で働く人の命と権利を守る

北支部では、23年7月に施行された公契約条例の実効性を高めるため、適用現場での賃金調査を実施し、労働者の賃金保障が守られているかを確認します。

また、北支部と連携し建設業の基幹産業認定や改正担い手3法の実現を働きかけ、住まい改修助成制度の活用も推進します。



